

公表

事業所における自己評価総括表 スマイルファクトリー作新台

○事業所名	スマイルファクトリー作新台		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日 ~ 2025年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2025年 2月 5日 ~ 2025年 2月 25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりに寄り添った支援	始業前、終業前のミーティングのほか、職員間の情報共有の為のミーティングを週に1回以上行っている 保護者様からの質問や要望など職員間の情報共有漏れがないようにしている	専門的知識を高められるよう職員研修等を積極的に行う
2	身辺自立に向けた取り組み	自助具なども活用し、自発的に身辺自立に向けた取り組みができるような支援が行えるようにしている	一人ひとりに合った自助具等を見つけてできることが増えるような取り組みを増やしていく
3	法人内施設との連携	法人内施設の合同イベント等の企画に参加し児童間の関わりがもてるよう自施設に合った提案をしている	様々な体験の場が増えるようにしていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外出活動の機会の充実	気持ちの安定を重視し、見慣れた場所への外出等になることが多い	見慣れた場所以外で活動できる場所を探し、観察などの状況把握など事前準備を入念にして活動の幅が広がるようにしていく
2	ペアレントトレーニング等家族支援プログラムの充実	ペアレントトレーニングリーダー養成研修を修了している職員が在籍しているが実施できる体制が整っていない	実施できるよう体制を整えていきます
3	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営	避難訓練や季節行事等で近隣住民の方に協力を得るなど計画はあるが実施に至っていない	実施できるよう体制を整えていきます

公表		保護者等からの事業所評価の集計結果						
事業所名	スマイルファクトリー作新台						公表日 2025年3月10日	
							利用児童数 24	回収数 18
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	はい 11	どちらともいえない 6	いいえ 0	わからない 1	ご意見 少し狭いと思いますが先生方が工夫されていると思います 少し部屋のスペースが狭く感じます	ご意見を踏まえた対応 複数の方より室内の広さについてご意見いただきましたが、できる限り狭さを感じさせないよう室内整備等を行っていきます	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。					利用者側からは良くしていただいていると思います。	お一人お一人のご様子をしっかりと把握し支援が行えるよう今後も適切な人員配置を行っていきます	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	1	0	3			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	1	0	0			
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	0	0	0			
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	1	0	1			
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	0	0	0			
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	0	0	0			
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	0	0	0			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	0	0	0			
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	6	4	6	必要と思いません	今後も引き続き様々な体験や経験が重ねられるような機会を作っていくのでご協力をお願いいたします	
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	0	0	0			
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	0	0	0			
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	5	2	6			
	15 曰頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか。	18	0	0	0			
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	0	0	0			
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	1	0	0			
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	6	4	7	必要と思いません	ご意見を踏まえつつ、個別面談の他、保護者様同士の交流の場も検討中です 案内をしました際にはぜひご検討ください	

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	0	0	4		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15	1	1	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	0	0	きちんと管理されているかと思います	ご意見も踏まえて今後も引き続き個人情報の取り扱いについては法令順守をしていきます
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	2	0	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	4	0	6		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	4	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	1	0	2		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	18	0	0	0		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	0	0	1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	0	0	0		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		スマイルファクトリー作新台				公表日 2025年3月10日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		活動しやすいよう収納スペースや机等の配置を適宜組み替えてています	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		タイムスケジュールボードやイラスト、写真を用いて分かりやすくなる工夫を行っています また、手すりの設置やマット等で立位や座位の保持がしやすくなる用具等も準備しています	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		毎日の清掃及び消毒等の環境整備や使用する玩具、教材の配置も活動に応じて変えています	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		完全個室ではありませんがカーテンやパーテーション等を用いて必要に応じて個別空間を提供しています	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		終礼など日々の振りかえりや定期的な職員面談の実施で全体的な業務改善目標と個別の目標設定と振り返りを行っています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		評価表の活用の他、アンケートや個別面談等を定期的に行い、保護者様のご意見やご意向などを把握し業務に反映しています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		定期的な個別面談の他、日々の会話やミーティングなどで職員の意見を把握し業務の改善につなげています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		法人内全体研修や施設内研修を定期的に行っています。また、各役職の研修や外部研修受講についても希望に応じて受講しています。	
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		支援プログラムについてはホームページにて公表しております	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		活動の様子の把握や個別面談の他、保護者アンケートも実施し、ニーズや課題を抽出し計画作成に反映させています	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		週に1回以上活動内容の立案のためのミーティングを行い、全職員がプログラム立案に関わっています	

援 の 提 供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		活動の様子を記録し、改善できるようにしています	
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>			
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		興味関心の高い活動や選択必要な場面を設定し自己決定する力が養えるような活動を取り入れています	
	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて情報共有できる体制を整えています	
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		保護者様を通じて情報を共有するだけでなく、送迎時に担任の先生にお話しを伺うなどして情報を共有しています	
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて情報共有できる体制を整えています	
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて情報共有できる体制を整えています	
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。		<input type="radio"/>		地域の他のお子さんたちとの交流も検討していきます
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		<input type="radio"/>		参加できるよう体制を整えていきます
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		送迎時や個別面談、連絡帳コメント欄を活動し共通理解が深まるよう努めています	
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特レーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		<input type="radio"/>		ペアレン特レーニングリーダー養成研修を修了している職員が在籍しているので実施できるよう体制を整えていきます
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		契約時の説明以外にも適宜説明の機会を設けています	
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		面談や自宅訪問、電話連絡など必要に応じてご相談いただけよう手段や時間調整などを行っています	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		<input type="radio"/>		令和7年度は交流会を実施予定です
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		苦情受付担当者を選任し迅速な対応ができるよう努めています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		HP及びSNSにて活動の様子などを発信しています SNSについては毎週火曜日に更新しています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		必要に応じてハンドサイン、絵カード、文字表、筆記などを活用し、分かりやすい方法でやり取りができるようにしています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		<input type="radio"/>		現状では未実施ですが、今後行えるよう検討していきます
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>			マニュアル等の周知には不十分な部分もあるので、周知に向けて準備しています
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		火災及び地震など自然災害時の避難、救助訓練を立案、実施しています	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		利用開始前のアセスメントにて把握後、情報は年一回の更新を行っています また、突発的な状況も記録しています	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>			現在、医師の指示書にて対応が必要な方は在籍していませんが、基本情報として把握、情報の更新をしています
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		定期で点検等を行い安全管理に努めています	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		定期的にヒヤリハット事例を検討し事例集としてまとめています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		虐待防止・身体拘束等適正化委員会を中心に2か月に1回の施設内研修と定期的なセルフチェック等を行っています	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		虐待防止・身体拘束等適正化委員会を中心に規定等を設けています	